

5169 ^{くらく}久楽の世界の旅：ブーリア州・最大の町・バーリ

アドリア海沿岸には、個性的な町がある。北部から、リミニ、サン・マリーノ、ウルヴィーノ、アスコリ・ピチェーノ、そして、ブーリア州。ブーリア州は、イタリア半島のかかとにあたる部分で、古代からギリシャとの接触が多かった地域で、大ギリシャ圏。11世紀以降、ノルマン人、12世紀後半には赤ひげ王、16世紀に入ると、スペインの支配を受けたとある。



ブーリアでは、ノルマン、ゴシック、バロックの文化遺産、
海岸線に点在する港町の家並みはユニーク、**ブーリア州で最大の港町が、バーリ。**

バーリから南へ113キロの、**港町プリンデンは、ギリシャへの玄関口。**

同時に、海軍基地があり、この美しい入江のある町から、

“80日間世界一周”の旅が、開始されたのは、スエズ運河が開通された後の話。

バーリ、プリンデンの間にある内陸部の村・**アルベルベッコ**

“トゥルツリ”と呼ばれる、円錐形の奇妙な家が、かたまって建っている、不思議な光景、

その北には、**カステッラーナの洞窟**、自然環境と美しい海岸線、等々がある。

心模様を書きながらの資料の整理、**地図**が興味ふかく、重複。
当初は、アドリア海沿岸は、あまり紹介されなかったので、チャレンジした次第。
天候が味方してくれないと、素敵な画像記録も残らない。
久楽には、この地域と、サン・マリーノ共和国が、強く印象に残っている。

